

《定例北海道函館方面公安委員会会議等概要》

令和7年6月25日（水）、次のとおり定例会議等を開催した。

1 審議・報告内容

(1) 7月中行事予定

高橋警務課長から、7月中行事予定について報告を受けた。

(2) 5月中の苦情受理・措置状況

能戸監察官室長から、5月中の苦情受理・措置状況について報告を受けた。

齋藤委員長から「パトカーは、一般の方から特別な目で見られているので、運転には十分に注意していただくようご指導願いたい。」旨の発言があった。

(3) 地域の不安解消事案における駐在所員の活躍

鎌田地域課長から、地域の不安解消事案における駐在所員の活躍について報告を受けた。

中田委員から「大変素晴らしい活躍であったが、必ずしも、本事例のように上手く検挙できるとは限らないので、捜査の助けになるよう防犯カメラ設置箇所の拡充や、各種防犯対策の強化に向けた取組も併せて継続願いたい。」旨の発言があった。

堀田委員から「福祉的なフォローも必要な事例だと感じたが、検挙のみならず、そこまで繋げていただいたことも素晴らしいと思う。また、犯行を繰り返すうちに、重大犯罪に発展する可能性もあり、そうなる前に対応していただいた点も素晴らしいと思う。」旨の発言があった。

(4) ヒグマ対策リモート研修会の開催

鎌田地域課長から、ヒグマ対策リモート研修会の開催について報告を受けた。

堀田委員から「職員が受傷してしまうことがないように、こうした研修によって知識を深め、現場での活動に生かしていただきたい。」旨の発言があった。

齋藤委員長から「ここ最近、ヒグマ出没に関する注意喚起のメールが毎日のように送られてきている。大変興味深い研修会なので、可能であれば、実施内容等をご教示いただきたい。」旨の発言があった。

(5) 「2025函館マラソン」における交通規制等の実施

河奥交通課長から、「2025函館マラソン」における交通規制等の実施について報告を受けた。

中田委員から「申込者数も年々増加しているとのことなので、選手の皆様が安全に走っていただけるよう万全な対策をお願いしたい。」旨の発言があった。

堀田委員から「年々規模が大きくなってきているので、運営には大変な苦労があると思う。暑熱対策をはじめ、大会が円滑に進むよう各種対応をお願いしたい。」旨の発言があった。

齋藤委員長から「出場者数1万人を目指して立ち上げた大会であり、全国的にマラソン大会への申込者数が減少する中、本大会は増加している。大変人気の高い大会となっており、多くの人出が予想されるので、万全な警備をお願いしたい。」旨の発言があった。

2 決裁・報告内容

風営適正化法改正に伴う審査・処分基準等公安委員会規定の改正について報告を受け、決裁を行った。

3 委員長の選任

本年7月28日をもって、齋藤委員長の任期が満了となることに伴い、委員による互選を行った結果、7月29日付けで、齋藤委員長が再任されることとなった。以 上